

**[氏名]**

神村 栄一

[出身大学院]

筑波大学（博士前期・後期課程）

[資格]

博士（心理学）公認心理師・臨床心理士
専門行動療法士

[専門領域]

認知行動療法

[所属学会等]

日本認知・行動療法学会（代議員・常任編集委員）、日本不安症学会（評議員）。
その他、日本心理臨床学会・日本心理学会・日本健康心理学会の正会員。
このほか、「公認心理師の会」（理事）。

[心理キャリア]

筑波大学大学院在学中から、不登校などの教育相談、児童期から成人の不安症や強迫症、うつ病などの臨床心理的支援、および心理的ストレスと対処行動についての基礎的研究に従事。1991年 から早稲田大人間科学部学、1995年 から新潟大学（至現在）で、認知行動療法を中心とした臨床心理学、教育相談学の教育と研究をすすめてきた。この間、東京都内の心理相談室でカウンセラー、新潟県内でスクールカウンセラー、「中1ギャップ解消調査研究事業」で座長、学校派遣カウンセラー（震災支援を含む）、県内の司法領域施設でのアドバイザーも担当。国内の学会や委員会、援助職の団体が主催するワークショップの講師経験も豊富。ギャンブル障害など、行動嗜癖（行為の依存症）、性衝動や買い物などの衝動制御困難による問題にも国際学会で発表するなど、実践的な研究をすすめている。2014年度からは、放送大学「認知行動療法」の主任講師も務めている。